

# 愛知農業の活性化を

## 知事に中小農家対策など要望

山本保氏  
と県議団

公明党農林水産業活性化推進本部の山本保副本部長(参院議員、参院選予定候補=愛知選挙区)は25日、名古屋市内の県公館で神田真秋知事に会い、農業活性化に関する申し入れを行った。席上、山本氏は①意欲的な中小農家を対象にした県独自の「準担い手



神田知事(右端)に農業振興策で要望する山本保氏(左から3人目)ら=25日 名古屋市

制度」の創設②JA管内地域を基本単位にした「遊休農地発生防止・再生協議会」の設置③IT(情報技術)を活用した農地情報提供システムの構築——など7項目を提言。その上で山本氏は「農地や税制など国政上の課題については党を挙げて

全力で取り組む。県としても農業を守り、活性化させる地域施策を推進してほしい」と訴えた。神田知事は「愛知県は農業産出額が全国5位の農業県であり、農業を維持することは行政の重要な役割だ。提言の趣旨を踏まえ、国や市町村とも連携して農業振興に取り組みたい」と述べた。